

## ～不審者避難訓練に向けて～

生活指導部 中嶋 広大

6月の避難訓練は不審者が校内に侵入してきたことを想定して行います。不審者役を三田警察の方にお越し、現実味のある訓練を行います。

子供たちに昨年度行われた同訓練の様子を聞くと、「本当に怖かった」と返ってくるほど鬼気迫る訓練だったようです。実際に不審者が侵入してきた際に冷静な判断を下すことは容易ではありませんが、この訓練が記憶に残るようしておくことが、万が一の事態に落ち着いて対処をするためには重要です。

今回の不審者避難訓練で特に心に刻んでほしいことは以下の二つです。一つ目は「身を隠す」ということです。死角に移動したり、窓ガラスに覆いを付けたりすることが必要になります。二つ目は、「情報を収集する」ということです。校内放送を駆使しながら適切に情報を収集し、侵入者から十分な距離をとる必要があります。いかなる状況でも適切な判断や行動ができるようになることを目指して訓練を行います。

### 教務主任より

岩崎 実

本校では、毎朝玄関で教員が児童の登校の様子を見守っています。「おはようございます」と、声を掛けながら子供たちに何か変わったことがないかと確認をしているのですが、先日以下のような出来事がありました。

その日は朝から雨が降っており、一人一人がしっかりと傘をたたんで傘立てに入れているかを確認していると、傘を差さずに登校してくる子供が多くいました。不思議に思って声を掛けると、「面倒くさいから差してこなかった」という返答がありました。本当に雨に濡れてもよいのかと思ってさらに尋ねてみると、「マンションの玄関を出て雨に気付いたけれど、もう一度部屋に戻っていると遅刻してしまう」ということでした。私は「なるほど」と思わず唞ってしまいました。子供たちなりに判断しての行動だったのだと初めて知りました。

毎朝エレベーターに乗るために何分もかかる子がいる、という話を聞いたことがあります。「遅刻をしないためにもっと早く家を出ればよい」とも思うのですが、一方で遅刻をしないために風邪をひいてしまう子がいるかと思うと、私達の指導の仕方もさらなる注意が必要だと考えさせられました。もしかすると、遅刻をしないようにするために交差点を走って渡ろうとする子供たちもいるかもしれません。

本校の職員は、子供たちが「学校が楽しい」と思える場所になるように取り組んでいます。その基本となるのは子供たちの健康や安全です。子供たちが笑顔で登校できるように私たちの指導も日々見直していきたいと考えています。御家庭でも子供たちが安全に登校できるよう声掛けをしていただければと思います。今後共本校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

## ミニコンサート 5月9日 プログラム

1. 3年1組 山縣 陽花  
ピアノ独奏 「森のようせい」
2. 4年2組 平松 丈偉  
ピアノ独奏 「XY&Z (ポケモン)」
3. 3年2組 河村 航太  
ピアノ独奏 「エーデルワイス」
4. 5年2組 柴山 美結  
ピアノ独奏 「ハナミズキ」

